

令和 7 年度事業計画書

1 基本方針

当事業団は、令和 5 年度から令和 9 年度までの 5 年間、藤岡市みかぼみらい館管理運営に係る指定管理者の指定を受け、地域文化の創造と市民福祉の増進を目的とした事業及び地域文化活動の拠点としての事業を実施することをコンセプトに、運営を行います。

2 事業の概要

当事業団は、文化継承型事業、市民主導（参加）型事業を中心として藤岡市みかぼみらい館の運営を行うほか、地域に根ざした文化振興の拠点としての役割を果たせるよう取り組みます。また、幅広いジャンルの事業を取り入れて行けるように努め、継続性を加味した事業を計画し、市民意識の高揚と対外的アピールを引き続き図ってまいります。さらには利用者が安心・安全・快適に利用できる施設を目指し安全対策の徹底や空調管理、清掃等の適切な運営に取り組みます。

これらの目的を達成するために次の 4 つを柱に、藤岡市みかぼみらい館の管理運営に取り組みます。

- （１）地域文化の創造及び発信事業
- （２）文化活動拠点の運営事業
- （３）地域文化活動に関する情報収集及び提供事業
- （４）施設の運営管理受託業務

（１）地域文化の創造及び発信事業（自主・主催・共催事業）

当事業団は、藤岡市民及び近隣住民等への芸術文化に対する人々の興味と関心を喚起し、様々な形で芸術文化活動に取り組む市民等を増やすための方法として、地域の団体や個人の参加を促し、芸術文化活動を展開するための各種実行委員会などの設立や助言、後援等を行いながら協働事業を展開します。

主な協働事業としては、ふじおかフラフェスティバル、藤岡市郷土芸能鑑賞会、みらい音楽広場などの事業を継続して実施します。

また、優れた音楽・演劇・芸能等の多様な芸術文化鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に親しむ市民の裾野の拡大や、心に潤いと安らぎを、また、感動体験を得ることで豊かな感性と創造性を育み、将来、芸術文化活動を支えていくことができる人材の育成を図ることを目的として鑑賞事業及び参加型事業を実施します。

鑑賞事業としては、2～3 月に開催予定の全日本吹奏楽コンクール高等学校の部において好成績を収めている吹奏楽部を招き、多野藤岡吹奏楽連盟や地元高校吹奏楽部の協力を得ながら吹奏楽を学ぶ中高生たちに、全国トップクラス

の吹奏楽を鑑賞していただくことで藤岡市内及び群馬県内の吹奏楽レベルの向上に資する事業を令和7年度も引き続き計画しています。さらに、対象年齢層やジャンルの多様な各種鑑賞事業を計画し、「藤岡市みかぼみらい館」の名を広めるための事業も計画しています。

参加型事業としては、ホールのフルコンサートグランド仕様のピアノ演奏体験事業、ふじおかフラフェスティバルのほか、郷土芸能鑑賞会、獅子舞ワークショップといった地元の伝統文化や活動を多くの方々に知っていただく事業を開催します。また、群馬県民の日（10月28日）には地域住民等が参加しやすい事業を計画します。令和7年度も当館独自の事業を行い、「藤岡市みかぼみらい館」の存在意義を示したいと考えています。

プラネタリウム事業については、土日祝日を中心に1日3回の投影を通常投影として実施します。

また、春休みやゴールデンウィーク、夏休み期間を利用した特別投影の開催や、群馬県民の日には無料投影の開催を計画しています。また、講演会や天体観望会などの星や宇宙・空にちなんだ事業も計画しています。

事業の実施にあたり、多方面から藤岡の地域文化の発展を担う施設として、みかぼみらい館の知見を活かし、文化活動の発信拠点として貢献すべく、日々の業務に取り組んでまいります。

（２）文化活動拠点の運営事業（施設の貸し出し）

施設の貸し出しについては、地域の芸術文化の振興、文化交流等の拠点及び発信基地として重要な役割を果たすと考え、生涯学習やコミュニティ形成の一環として、市民の芸術文化活動の機会と場を提供するとともに、芸術文化を媒体とした交流の拠点として重要な役割を果たせるよう努力します。令和7年度は、小ホールに新たな音響機材を導入し、質の高い音響を体感いただくことで、利用人数の更なる増加を目指します。

また、利用者へのサービス向上として、施設の予約申請受付や電話等による問い合わせ、施設案内などをスムーズに、正確に対応できるようスキルを身に付け、サービスレベルの底上げを図ります。

さらに、施設利用のパンフレットやサンプル料金並びに施設の利用手順などの資料の作成、舞台操作などの人的活動支援、施設利用方法の提案、助言を行うなど利用される方の不安を軽減する施設運営に取り組めます。

（３）地域文化に関する情報収集及び提供事業

芸術文化活動の普及を目的として、当館で開催される活動の情報だけでなく群馬県内の各文化施設と相互に連携し、催し物チラシ及びリーフレットの折り込みなどを行うことで、幅広く芸術文化に接する機会を提供します。

また、当館ホームページや各種SNS（Facebook・X（旧Twitter）・LINE・

Instagram)などを活用し情報発信を行うとともに、市内の集客施設、関係施設等にチラシを配置、ポスターを掲示することにより「藤岡市みかぼみらい館」の行事やイベント等を多くの方々に周知し、施設利用者の増加を図れるよう取り組みます。

（４）施設の運営管理受託業務（保守点検・修繕・工事等）

藤岡市みかぼみらい館の施設は、開館して３０年が経過し、施設及び設備の老朽化が進んでいます。施設の運営に支障を来たさぬよう専門業者による保守点検や職員による安全点検を実施して維持管理に努め、利用者が安心・安全・快適に利用できる施設を目指すために安全性・防犯性について最大限の配慮をします。

また、快適で便利な施設環境を確保するため、空調管理や清掃等に意を用いるとともに、藤岡市及び関係機関と連携し、快適な環境づくりを基本とした施設運営を行います。

施設の老朽化に伴い大規模な修繕、改修が必要となる箇所があるため、藤岡市の長期保存計画等に沿って実施します。

【藤岡市が予定している工事等】

- ・空調設備改修工事
- ・ホワイエ階段改修工事
- ・建築物定期調査業務委託

（５）その他

当事業団は、前段の（１）から（４）の公益目的事業のほかに、公益目的以外の物販や営利宣伝等を業とする企業への施設貸出しやレストラン委託業務、清涼飲料水の自動販売機の設置業務などの収益事業も実施します。これらの収益事業に対しても収入を増やせるよう取り組みます。なお、レストラン業務については、平成１０年１２月より営業していた荻原氏が令和６年１２月末日で廃業したため、令和７年度より新規事業者が運営する予定です。

３ 令和７年度主催・共催・後援事業（プラネタリウムを含む）について

別紙 令和７年度主催・共催・後援事業計画のとおり

４ 会議予定

理事会 年３回（令和７年６月・１１月・令和８年２月）開催予定

評議員会 年３回（令和７年６月・１１月・令和８年２月）開催予定

上記のほか、臨時会を開催する場合があります。

令和7年度 正味財産増減予算書

令和 7年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[533,000]	[6,000]	[527,000]
基本財産受取利息	(533,000)	(6,000)	(527,000)
基本財産投資有価証券受取利息	441,000	0	441,000
基本財産定期預金受取利息	92,000	6,000	86,000
事業収益	[183,319,000]	[176,595,000]	[6,724,000]
利用料金収益	(22,322,000)	(21,191,000)	(1,131,000)
施設・備品使用料収益	21,084,000	20,137,000	947,000
プラネタリウム観覧料収益	1,065,000	919,000	146,000
レストラン使用料収益	173,000	135,000	38,000
指定管理料収益	(145,944,000)	(140,619,000)	(5,325,000)
管理費収益	132,861,000	127,985,000	4,876,000
事業費収益	13,083,000	12,634,000	449,000
文化事業収益	(15,053,000)	(14,785,000)	(268,000)
入場料収益	13,832,000	14,152,000	△ 320,000
協賛金等収益	1,171,000	633,000	538,000
その他事業収益	50,000	0	50,000
受取寄付金	[15,000]	[15,000]	[0]
受取寄付金	15,000	15,000	0
雑収益	[1,448,000]	[1,567,000]	[△ 119,000]
受取利息	(1,000)	(0)	(1,000)
預金利息	1,000	0	1,000
受取配当金	(1,000)	(1,000)	(0)
受取出資証券配当金	1,000	1,000	0
雑収益	(1,446,000)	(1,566,000)	(△ 120,000)
雑収益	1,446,000	1,566,000	△ 120,000
経常収益計	185,315,000	178,183,000	7,132,000
(2) 経常費用			
事業費	[165,319,000]	[161,428,000]	[3,891,000]
事業運営費	(28,136,000)	(27,419,000)	(717,000)
臨時雇用賃金	68,000	60,000	8,000
通信運搬費	168,000	168,000	0
消耗什器備品費	2,640,000	2,640,000	0
消耗品費	1,410,000	1,398,000	12,000
食糧費	218,000	231,000	△ 13,000
印刷製本費	1,564,000	1,556,000	8,000
賃借料	3,869,000	4,109,000	△ 240,000
諸謝金	98,000	58,000	40,000
租税公課	61,000	50,000	11,000
委託費	15,483,000	14,574,000	909,000
支払手数料	443,000	453,000	△ 10,000
交際費	17,000	26,000	△ 9,000
広告料	2,097,000	2,096,000	1,000
事業管理費	(137,183,000)	(134,009,000)	(3,174,000)
役員報酬	45,000	45,000	0
給料手当	39,069,000	37,650,000	1,419,000
退職給付費用	1,661,000	1,248,000	413,000
福利厚生費	5,852,000	5,854,000	△ 2,000
旅費交通費	4,000	7,000	△ 3,000
通信運搬費	687,000	385,000	302,000
減価償却費	(720,000)	(772,000)	(△ 52,000)
機械及び装置減価償却費	289,000	63,000	226,000
什器備品減価償却費	113,000	382,000	△ 269,000
ソフトウェア	318,000	327,000	△ 9,000
消耗什器備品費	148,000	152,000	△ 4,000
消耗品費	643,000	718,000	△ 75,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
修繕費	1,790,000	2,390,000	△ 600,000
燃料費	84,000	86,000	△ 2,000
光熱水料費	(27,757,000)	(28,363,000)	(△ 606,000)
電気料	17,018,000	20,347,000	△ 3,329,000
上下水道料	1,176,000	1,009,000	167,000
ガス使用料	9,563,000	7,007,000	2,556,000
賃借料	2,859,000	946,000	1,913,000
保険料	337,000	359,000	△ 22,000
租税公課	4,556,000	4,486,000	70,000
委託費	49,870,000	49,475,000	395,000
支払手数料	421,000	393,000	28,000
工事請負費	680,000	680,000	0
管理費	[20,246,000]	[16,349,000]	[3,897,000]
管理費	(20,246,000)	(16,349,000)	(3,897,000)
役員報酬	75,000	75,000	0
給料手当	12,627,000	10,269,000	2,358,000
退職給付費用	515,000	298,000	217,000
福利厚生費	1,571,000	1,279,000	292,000
旅費交通費	2,000	2,000	0
通信運搬費	242,000	122,000	120,000
減価償却費	(255,000)	(244,000)	(11,000)
機械及び装置減価償却費	102,000	20,000	82,000
什器備品減価償却費	40,000	120,000	△ 80,000
ソフトウェア	113,000	104,000	9,000
消耗什器備品費	52,000	48,000	4,000
消耗品費	227,000	228,000	△ 1,000
修繕費	52,000	68,000	△ 16,000
燃料費	30,000	27,000	3,000
光熱水料費	(802,000)	(819,000)	(△ 17,000)
電気料	490,000	587,000	△ 97,000
上下水道料	33,000	28,000	5,000
ガス使用料	279,000	204,000	75,000
賃借料	1,009,000	299,000	710,000
保険料	10,000	10,000	0
租税公課	1,608,000	1,420,000	188,000
支払負担金	50,000	58,000	△ 8,000
委託費	941,000	929,000	12,000
支払手数料	148,000	124,000	24,000
交際費	10,000	10,000	0
工事請負費	20,000	20,000	0
経常費用計	185,565,000	177,777,000	7,788,000
当期経常増減額	△ 250,000	406,000	△ 656,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 250,000	406,000	△ 656,000
法人税・住民税及び事業税	104,000	105,000	△ 1,000
当期一般正味財産増減額	△ 354,000	301,000	△ 655,000
一般正味財産期首残高	4,788,000	5,208,000	△ 420,000
一般正味財産期末残高	4,434,000	5,509,000	△ 1,075,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	204,434,000	205,509,000	△ 1,075,000

令和7年度 正味財産増減予算書内訳表

令和 7年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
	公1	収1			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[533,000]	[0]	[0]	[0]	[533,000]
基本財産受取利息	(533,000)	(0)	(0)	(0)	(533,000)
基本財産投資有価証券受取利息	441,000	0	0	0	441,000
基本財産定期預金受取利息	92,000	0	0	0	92,000
事業収益	[142,777,000]	[20,554,000]	[19,988,000]	[0]	[183,319,000]
利用料金収益	(18,955,000)	(3,367,000)	(0)	(0)	(22,322,000)
施設・備品使用料収益	17,890,000	3,194,000	0	0	21,084,000
プラネタリウム観覧料収益	1,065,000	0	0	0	1,065,000
レストラン使用料収益	0	173,000	0	0	173,000
指定管理料収益	(108,769,000)	(17,187,000)	(19,988,000)	(0)	(145,944,000)
管理費収益	95,686,000	17,187,000	19,988,000	0	132,861,000
事業費収益	13,083,000	0	0	0	13,083,000
文化事業収益	(15,053,000)	(0)	(0)	(0)	(15,053,000)
入場料収益	13,832,000	0	0	0	13,832,000
協賛金等収益	1,171,000	0	0	0	1,171,000
その他事業収益	50,000	0	0	0	50,000
受取寄付金	[15,000]	[0]	[0]	[0]	[15,000]
受取寄付金	15,000	0	0	0	15,000
雑収益	[0]	[1,446,000]	[2,000]	[0]	[1,448,000]
受取利息	(0)	(0)	(1,000)	(0)	(1,000)
預金利息	0	0	1,000	0	1,000
受取配当金	(0)	(0)	(1,000)	(0)	(1,000)
受取出資証券配当金	0	0	1,000	0	1,000
雑収益	(0)	(1,446,000)	(0)	(0)	(1,446,000)
雑収益	0	1,446,000	0	0	1,446,000
経常収益計	143,325,000	22,000,000	19,990,000	0	185,315,000
(2) 経常費用					
事業費	[144,514,000]	[20,805,000]	[0]	[0]	[165,319,000]
事業運営費	(28,136,000)	(0)	(0)	(0)	(28,136,000)
臨時雇用賃金	68,000	0	0	0	68,000
通信運搬費	168,000	0	0	0	168,000
消耗什器備品費	2,640,000	0	0	0	2,640,000
消耗品費	1,410,000	0	0	0	1,410,000
食糧費	218,000	0	0	0	218,000
印刷製本費	1,564,000	0	0	0	1,564,000
賃借料	3,869,000	0	0	0	3,869,000
諸謝金	98,000	0	0	0	98,000
租税公課	61,000	0	0	0	61,000
委託費	15,483,000	0	0	0	15,483,000
支払手数料	443,000	0	0	0	443,000
交際費	17,000	0	0	0	17,000
広告料	2,097,000	0	0	0	2,097,000
事業管理費	(116,378,000)	(20,805,000)	(0)	(0)	(137,183,000)
役員報酬	30,000	15,000	0	0	45,000
給料手当	32,795,000	6,274,000	0	0	39,069,000
退職給付費用	1,389,000	272,000	0	0	1,661,000
福利厚生費	4,963,000	889,000	0	0	5,852,000
旅費交通費	4,000	0	0	0	4,000
通信運搬費	578,000	109,000	0	0	687,000
減価償却費	(606,000)	(114,000)	(0)	(0)	(720,000)
機械及び装置減価償却費	243,000	46,000	0	0	289,000
什器備品減価償却費	95,000	18,000	0	0	113,000
ソフトウェア	268,000	50,000	0	0	318,000
消耗什器備品費	125,000	23,000	0	0	148,000
消耗品費	541,000	102,000	0	0	643,000
修繕費	1,540,000	250,000	0	0	1,790,000
燃料費	71,000	13,000	0	0	84,000
光熱水料費	(23,604,000)	(4,153,000)	(0)	(0)	(27,757,000)
電気料	14,407,000	2,611,000	0	0	17,018,000
上下水道料	972,000	204,000	0	0	1,176,000
ガス使用料	8,225,000	1,338,000	0	0	9,563,000
賃借料	2,408,000	451,000	0	0	2,859,000
保険料	290,000	47,000	0	0	337,000
租税公課	3,837,000	719,000	0	0	4,556,000
委託費	42,657,000	7,213,000	0	0	49,870,000
支払手数料	355,000	66,000	0	0	421,000
工事請負費	585,000	95,000	0	0	680,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
	公1	収1			
管理費	[0]	[0]	[20,246,000]	[0]	[20,246,000]
管理費	(0)	(0)	(20,246,000)	(0)	(20,246,000)
役員報酬	0	0	75,000	0	75,000
給料手当	0	0	12,627,000	0	12,627,000
退職給付費用	0	0	515,000	0	515,000
福利厚生費	0	0	1,571,000	0	1,571,000
旅費交通費	0	0	2,000	0	2,000
通信運搬費	0	0	242,000	0	242,000
減価償却費	(0)	(0)	(255,000)	(0)	(255,000)
機械及び装置減価償却費	0	0	102,000	0	102,000
什器備品減価償却費	0	0	40,000	0	40,000
ソフトウェア	0	0	113,000	0	113,000
消耗什器備品費	0	0	52,000	0	52,000
消耗品費	0	0	227,000	0	227,000
修繕費	0	0	52,000	0	52,000
燃料費	0	0	30,000	0	30,000
光熱水料費	(0)	(0)	(802,000)	(0)	(802,000)
電気料	0	0	490,000	0	490,000
上下水道料	0	0	33,000	0	33,000
ガス使用料	0	0	279,000	0	279,000
賃借料	0	0	1,009,000	0	1,009,000
保険料	0	0	10,000	0	10,000
租税公課	0	0	1,608,000	0	1,608,000
支払負担金	0	0	50,000	0	50,000
委託費	0	0	941,000	0	941,000
支払手数料	0	0	148,000	0	148,000
交際費	0	0	10,000	0	10,000
工事請負費	0	0	20,000	0	20,000
経常費用計	144,514,000	20,805,000	20,246,000	0	185,565,000
当期経常増減額	△ 1,189,000	1,195,000	△ 256,000	0	△ 250,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,189,000	1,195,000	△ 256,000	0	△ 250,000
法人税・住民税及び事業税	0	104,000	0	0	104,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,189,000	1,091,000	△ 256,000	0	△ 354,000
一般正味財産期首残高	△ 31,564,000	27,202,000	9,150,000	0	4,788,000
一般正味財産期末残高	△ 32,753,000	28,293,000	8,894,000	0	4,434,000
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	0	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	167,247,000	28,293,000	8,894,000	0	204,434,000